

飛騨高山

東山寺院群

高山城址

高山の古い町並



秀吉の時代、金森長近によって築かれた飛騨高山3万3千石の城

天領だったころの町並みや町屋が残る上町と下町。健気で勤勉な「日本人」がいたことを確認できる

天領高山を治めた陣屋。近隣の農作物がもちよられる朝市が人気

齢1200年といわれる矢立杉が立つ

奈良時代、飛騨国の政庁があったところ。大イチョウがシンボル

乗鞍岳、奥穂高、上高地などへとバスがでる